「体力アップ！チャレンジかごしま」記録算定の注意事項について【中学校版】

生徒たちが頑張って取り組んだ成果が，記録の申告に正しく反映されるよう，以下のことを確認してから実施・申告してください。

1　「仲間とチャレンジ!」（集団連続長縄跳び）　（対象：全学年）

【例】36 人学級で回し手が教員２人，**連続跳躍最高回数**が９回の場合

① 参加人数は 36 人　※　生徒のみ

② 生徒数（36）に連続跳躍最高回数（９）を掛ける。

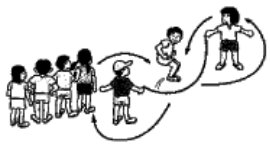
③ 36×９＝324。

③ 記録（324）を申告する。

○　制限時間内（２分間）で，連続して跳んだ最高回数を申告します。途中で失敗しても続けて構いませんが，回数は１からカウントします。

2　「長縄エイトマン 」（長縄８の字連続跳び）　（対象：全学年）

申告回数・・・・・・３分間で跳んだ回数



○　３分間，途中で失敗しても続けて行い，回数も継続してカウントします。

3　「馬跳びピョンピョンピョン！ 」（連続馬跳び）　（対象：全学年）

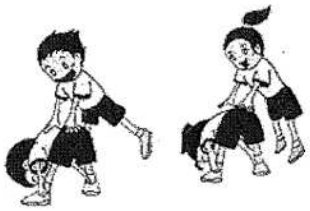
【例】11 人学級の場合・・・・・・２人組が６組（１人は２回参加）

A組・・・・58 回	B組・・・・49 回	C組・・・・32 回
D組・・・・63 回	E組・・・・55 回	F組・・・・50 回

合計 307 回÷**跳んだ人数 12 人**＝25.58

申告回数・・・・・・25.5 回　※　小数第２位を切り捨て

★１人が往復跳び，次にペアの相手と交代します。

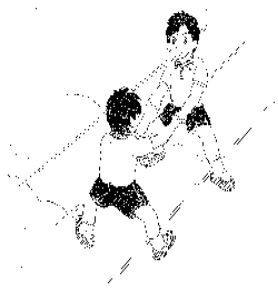


○　カウントする回数は，「跳んだ回数」です。

※　１人が「往復」跳ぶので，「２回」跳んでペアの相手と交代です。

○　割る数の「跳んだ人数」は，必ず「偶数」となります。

４　「2人でさっさっ」（手つなぎ横跳び）　（対象：全学年）



【例】15 人学級の場合・・・・・・２人組が８組（１人は２回参加）

A組・・・・20 回	B組・・・・22 回	C組・・・・24 回	D組・・・・34 回
E組・・・・18 回	F組・・・・31 回	G組・・・・19 回	H組・・・・15 回

合計 183 回÷**跳んだ人数 16 人**＝11.43

申告回数・・・・・・11.4 回　※　小数第２位を切り捨て

★２人の回数が違う場合は，少ない方を記録とします。

○　「跳んだ組」ではなく，「跳んだ人数」で割って記録を出します。
○　割る数の「跳んだ人数」は，必ず「偶数」となります。

５　「のばしてコロコロ 」　（対象：全学年）

【例】８人学級の場合

Aさん・・・・８回	Bさん・・・・10 回	Cさん・・・・12 回	Dさん・・・・15 回
Eさん・・・・６回	Fさん・・・・９回	Gさん・・・・11 回	Hさん・・・・７回

合計 78 回（Aさん～Hさんの合計回数）÷人数８人＝9.75

申告回数・・・・・・9.7 回　※　小数第２位を切り捨て

○　制限時間内（１分間）に，ボールを転がしながら体の周囲を回した回数を申告します。